

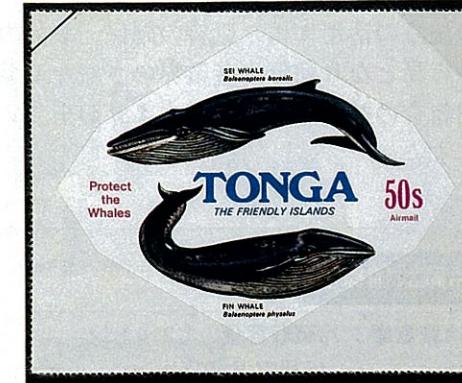
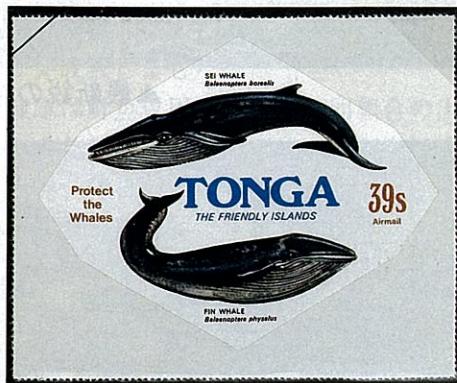
イワシクジラ

分類：鯨目 ヒゲ鯨亜目 ナガスクジラ科
学名：*Balaenoptera borealis*
英名：Sei whale

北太平洋、北大西洋及南氷洋に分布し、冬期に暖海で出産交尾を行なうことは他の種と同様である。体形はほっそりした紡錘形で、背鰭は大きく高く、歯は60～65本でへそまでは達しない。体色は背部は黒く腹部は白いがその中間はぼかし模様となっている。鯨ひげはひげ板が黒色で、せん毛は白色。胸鰭は小さい。胸鰭と尾鰭の裏側はネズミ色で、ナガスクジラ *B. physalus* は白色であるので、他種との識別の決め手になっている。本種はその名の示すが如く、イワシ、サンマ、コウナゴ、ニシン、タラ、ホッケなどを捕食するが主としてオキアミ、カラヌスなどの小甲殻類を好んで食べる。体長は北半球産のものは雄13.5m、雌14.4mで、南半球のものは0.9m程大きい。



上 イワシクジラ
下 ナガスクジラ *Balaenoptera physalus*



神原 勇

イワシクジラ



コイワシクジラ

Balaenoptera acutorostrata



コイワシクジラ

